

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
水沢	1	<p>大筋は本日の説明のおおりのと思うが、「何を作付けしたらどのくらいの所得になるか」という観点が欠けていると思う。</p> <p>農地の集積としては理解し得るが、実際の収支の見通し、集積して事業として成り立つことが必要である。</p> <p>中山間地域等直接支払制度も、経年とともにハードルが上がっている。国の予算制約のため、いい制度であるが、事務の負担で辞める人もいる。行政の配慮が必要と考える。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>所得の観点について、新規就農や営農に携わる人が少ないのは、農業が儲かるものではないことがあげられます。</p> <p>物価の変動もあり、確定的な数字ではありませんが、モデルとして示しながら、関係機関と検討を継続しつつ、中山間地域等直接支払制度などの各種制度を紹介していきたいと考えております。</p> <p>法人は、経営効率のためではなく、補助制度に乗るために設立された傾向もあり、今後、事業体としての研修などを通じて、経営力を高める取組を行ってまいります。</p> <p>また、農地を守りたい気持ちで法人設立する例もあり、その気持ちに応える支援をしたいと考えております。</p> <p>全てを叶えられる訳ではありませんが、必要な支援を実施してまいります。</p>
水沢	2	<p>自分の地域は、既に話し合いをした経緯があり、人に頼みたいとの意見も多い。</p> <p>当地域は都市計画区域内の白地が多く、農地・水制度の対象外。農業を頑張ろうと思う人もいれば、このような状況であまり乗り気でない人もおり、全体で帳尻を合わせている。</p> <p>現状では虫食い状態でまとまりがない。</p> <p>市としてこの点をどう考えているか？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>都市計画区域内の話については、担当外であり、確実なことは言えませんが、市全体として検討すべきこととし、ご意見として承ります。</p> <p>持ち帰って担当課と共有させていただきます。</p>
水沢	3	<p>農家はみんな70～90歳代で高齢化している。農地の集積が計画策定のポイントの一つとは思いますが、若者を振り向かせる方法、例えば市とJAでイベントをやるとか、製造業のように外国人労働者の受け入れも必要と考える。</p> <p>農業は産業効率が悪く、規模を拡大しても必ずしもうまくいくわけではないが、効率は必要と考える。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>現在の新規就農者は、親元就農が多数となっておりますが、なお不足している状況です。新規就農者の取組については、地域おこし協力隊の制度を活用し、募集しているところです。</p> <p>離職者が就農を選択肢となるよう、農業の魅力など、情報発信も含めて進めていきたいと考えています。</p> <p>外国人の雇用も検討の一つではありますが、この人たちは稼ぐことが就労目的で、相応の給与を支給する必要、すなわち、より利益が出ることが重要であると考えております。</p> <p>経営効率を上げる手段として、規模拡大は大切な要素の一つと考えます。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
水沢	4	<p>リーダー・サブリーダーを選出し育てる手法に関連し、農業新聞で山下 惣一氏は、家族経営が重要と説いている。昔ながらの家族経営をどうしていくのか。幼少期から農業に携わっていれば、「自分がやらなければ」との思いが育つと思う。</p> <p>地域の農村社会を維持するために、社会環境が必要と考える。</p> <p>岩手日報の「人」欄に、遠野の山地酪農について紹介があった。若者に寄り添う農業が大切だと思う。</p> <p>回答は不要。</p>	<p>【奥州市】 ご意見として承ります。</p>
水沢	5	<p>資料P.3にある、計画的に農地を縮小する場合の、土地改良費の賦課金の考え方について伺いたい。</p> <p>①畑地化すれば、賦課金は支払わなくても良くなるのか。</p> <p>②また、いつからそうなるのか。</p>	<p>【胆沢平野土地改良区】 水田の水利費は、水路維持のために必要であり、水田である限り頂戴するものです。値下げについては、当改良区では平成30年度に実施したところです。</p> <p>①畑地化の上、決済金をお支払いいただいて、その後の賦課金の支払いが不要となります。</p> <p>②1年程度を見込んでいます。</p>
水沢	6	<p>地目が水田である限り、畑作物を植えても賦課金がかかるか？</p>	<p>【胆沢平野土地改良区】 水田の転作として植えているならば、賦課金の支払いは必要となります。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会が出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
胆沢	1	<p>①農業者以外に、自分の地域の農地や将来の農業について関心を持ってくれるための周知方法などについて、どのように考えているか？</p> <p>②住宅街付近の農地での作業など、今は、農業者側が作業をしづらい雰囲気である。早朝の草刈りやトラクター作業も、苦情の種となっているほか、実際に作業を止められる。 農家に対する今回の説明と同時に、非農家にも周知をし、理解をいただきながら、今後の地域農業についての話し合いに参加してもらえそうな仕組みづくりに努めて欲しい。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①これまでは広報等で周知していますが、具体的にはこれからとなります。まずは、本説明会の資料や動画等をホームページに掲載しますので、ご覧いただくだけでもきっかけになると考えております。 話し合いの場面については、地区振興会等にご協力をいただきながら、広く呼びかけを行っていきたいと考えております。 各集落等においても、兼業農家の方々等に呼びかけを行ったり、ご協力をお願いいたします。</p> <p>②いただいたご意見を踏まえ、今後、関係機関と協力しながら進めてまいります。</p>
胆沢	2	<p>①今後のスケジュールにおける、市側の地区担当者の配置はどのようになっているか？</p> <p>②相談したい場合は、本庁に行かなければならないのか？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①水沢、江刺、前沢、胆沢及び衣川の5地区に本庁職員の担当者をそれぞれ配置します。</p> <p>②支所にご相談いただくことは可能ですが、回答は本庁からさせていただくこととなり、あくまでも支所担当はつなぎ役となります。</p>
胆沢	3	<p>①今後の進め方の中で、「地区センター」という記載があるが、市は、地区振興会に地域計画の策定を依頼するのか？</p> <p>②協力するのはいいが、市は、JAや土地改良区等の関係機関と進めて行くのが通常ではないか？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①策定をお願いするのではなく、取組へのご協力をいただきたいと考えているものです。</p> <p>②資料に記載の「地区センター」とは、あくまで地域計画(人・農地プラン)に関するエリアやくくりのことを指しており、当初から地区センターを交えて進めるという意図ではございません。</p>
胆沢	4	<p>当地域は、基盤整備済で、5法人が設立されており、集積率も100%に近い。改めて話し合いをする必要があるのか？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>100%に近い集積であれば、再度の話し合いは不要ですが、今後、計画策定に係る書類等を提出していただく必要があります。その提出内容について、一度、みなさんでご確認をお願いいたします。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会が出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
胆沢	5	<p>当地域は、20年以上前に基盤整備をした地域で、法人も設立したが、現在は解散しそうなところもある。 再度、法人を設立する場合に、市で指導などをしてもらえるのか？</p>	<p>【奥州市】 地域固有の課題については、今後配置するリーダーやサブリーダーを通じて相談を受け、各担当が実情に合わせて支援してまいります。</p>
胆沢	6	<p>市街地近くで耕作しているが、農業がしづらい。 うるさいとか、クレームを多数寄せられ、農業者がやりたいことがやれず、肩身が狭い思いをしている。 非農家の方々に、今回の取組のことを強力に周知し、理解を求めるようにしてほしい。</p>	<p>【奥州市】 現時点で具体的な取組については明言できませんが、今後、いただいたご意見も交え、検討しながら進めてまいります。</p>
胆沢	7	<p>当法人は、耕作地が水沢にも胆沢にもある。 農地集約の方法はどうしていけばいいか？水沢に寄せて行けばいいのか？</p>	<p>【奥州市】 水沢と胆沢それぞれのリーダーを通じて調整をお願いいたします。</p>
江刺	1	<p>今後の農業を考えていくうえで、所得が確保できなければ農業者は続けられないと思う。 現実には資材高騰などで、経費が高んでいる。 このような中、農業委員会が示している作業受委託の標準単価が上がらないのはなぜか？その理由をお教えて欲しい。</p>	<p>【奥州市】 本日、農業委員会が不在であり、後日、ホームページで回答させていただきます。</p> <p>【農業委員会】 ここ数年の農作業労賃は、コロナ禍、米価低迷、物価高騰の影響により、値上げを求める意見もあれば、値上げすると小規模農家は水田を維持できないという意見もあり、受委託者双方が納得する設定が難しいことから、バランス重視の内容となっています。 いただきましたご意見については、来年度の農作業労賃協議の際の参考とさせていただきます。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
江刺	2	<p>①「担い手不足の解消」とあるが、「担い手」と「働き手」は別。働き手をどのように確保するのか？</p> <p>②市では今年、農業に最も注力すると言っているが、本日、このような場に市長が来ていない。直接来て話をすべきではないか？</p> <p>③農業の現状が非常に厳しいのは、国の政策が間違ってるからである。国の政策だけではなく、市として独自の手厚い補助なども検討できるはず。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①担い手とは経営者であり、働き手と違うというのは、ご指摘のとおりです。 働き手＝労働力については、どの分野でも人手不足となっており、厳しい状況にあります。農業で他産業並みの所得を確保することが難しいこともあり、なかなか新規就農にもつながらない状況となっています。 一方で、農業には賃金だけではない魅力もあり、若い人の中には、やりがいを求めている人もおります。そういった夢をかなえられるよう、実例を示すことに力を入れていきたいと考えております。</p> <p>②市長に代わり、本日のみなさんの話を聞き取って、市長に伝えさせていただきます。</p> <p>③この地域計画の取組の中で、みなさんのご意見を頂戴しながら、真に必要な政策については、今後検討してまいります。</p>
江刺	3	<p>全て手遅れといえる。 地域の農業は、今、私が守っている状況。 5年水張をやるかやらないかが、一番大きな問題。こんなことをやったら、全ての農家が終わりになると思う。現実的に水張は無理であり、無益な農政の展開は間違っている。 せめて、助成金はなくてもいいので、固定資産税を農地から取らないことを認めて欲しい。 自分の周りは自己責任で営農しており、水管理、草刈りがネックである。これ以上は難しく、10年後は見通せない。 農政も何もいらない。携わる人が国会でデモをするくらいでないと、江刺や奥州市の農業は終わりだと思う。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>5年水張問題については、奥州市農業再生協議会としても要望書は出しているところです。 ルールに則らないと補助が下りない中、ルールは動かせないにしても農家に有利な運用を検討してまいります。 一方、今後はどうしても地域の労力が足りなくなることが見込まれます。このような中、「ここだけは守る」というところを地域の話し合いで決めていただきたいと考えております。 固定資産税については、難しい問題ですが、要望として承ります。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
江刺	4	<p>先日の水沢地区の説明会において、資料P.3にある、農地を縮小した場合に関連し、土地改良費賦課金について質問があり、胆沢平野土地改良区からは「地目を田から畑にすると賦課金がかからなくなる」と回答があった。</p> <p>田から畑に地目を変更する場合の、畑地化の補助もあるようだが、江刺猿ヶ石土地改良区の考えを確認したい。</p>	<p>【江刺猿ヶ石土地改良区】 改良区としては、畑地化を推進しているわけではありません。国の制度として畑地化促進事業があるというものです。できれば、水田としての活用をお願いしたいと考えております。</p> <p>【奥州市】 誤解の無いように補足させていただきます。 畑地化促進事業は、水田から畑作物に転換し、収益化を図るための国の制度で、その場合の土地改良区の決済金についても国が負担するというものです。 奥州市再生協議会では、平場で4ha以上、中山間地では2ha以上という一段の農地に関する条件を付しており、全てが対象となるわけではないので、ご留意願います。</p>
江刺	5	<p>自分は50年ぶりに江刺に帰ってきて農業をしている。</p> <p>①行政は地域からの盛り上がりを期待しているようだが、地域としても方向性を見出そうとしても話し合いにならない。農村RMOの取組では、NPO法人の若菜さんのような方が入って支援しており、そういうリーダーシップを取れる方が必要だと思う。行政で紹介して派遣をお願いしたい。</p> <p>②地域の労力不足が明らかであり、多面的機能交付金を活用し、地域外から人材を確保する取り組みをしている。こういうための旅費や日当を増やして欲しい。</p>	<p>【奥州市】 ①地域側には、リーダーやサブリーダーをお願いして、話し合いの支援を行っていただくほか、NPO法人の若菜さんは、地域計画の取組でもコーディネーターとしてお願いする予定なので、連携して支援してまいります。 農村RMOの取組については、農地林務課にご相談願います。</p> <p>②多面的機能交付金を活用した旅費や日当については、集落で協議の上、ある程度は単価を上げることも可能となっております。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
江刺	6	<p>①自分の地域は、限界集落から消滅集落に向かいつつある。このような中、関係人口を増やす努力をしている。ふるさと納税の制度があるようだが、このような頑張っている地域の取組を後押しする仕組みも検討いただきたい。</p> <p>②地目が水田で、大豆や麦、牧草を作付けしていると土地改良区の賦課金がかかるが、水を使わなくても賦課金がかかるのか？</p> <p>③地域計画の策定が各種補助金等の採択に影響するとはどういふことか？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①ふるさと納税の制度もそうですが、農林部としては、地域の話し合いを通じ、出された要望に基づく制度づくりも想定し、取組の支援をしていきたいと考えております。</p> <p>③例えば、担い手や法人が機械導入をする際、補助金の要件として地域計画が策定されていることや目標地図に名前があること、などです。</p> <p>【江刺猿ヶ石土地改良区】</p> <p>②水利費については、地目が田である以上、水を利用しなくてもお支払いいただくものです。そうしなければ、水を使う人だけにしわ寄せがいくので、ご理解をお願いいたします。</p>
江刺	7	<p>①水張について、「これから大豆や麦を転作した場合、5年に1回水張をしる」という制度なのか？制度について確認させていただきたい。</p> <p>②農業委員会へお願い。後継者不在の農地について、耕作証明書が発行されない状況がある。 今年、「亡くなった方の名義は使えない」ということで、証明書に記載される農地がゼロということがあった。 反映されるのは作業受委託のみ。 原則は登記だと思うが、後継者がいない農地について、実際に固定資産税は納税義務者が支払っており、納税義務者で発行していただくような便宜を図っていただきたい。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①水田で水張をしない期間が5年続くと、水田台帳から落ちるといふ仕組みです。例えば、令和4年から8年の間に、1度も水張をしない農地は、翌年度に水田台帳から落ちるといふものです。</p> <p>②については、本日、農業委員会が不在のため、農業委員会に伝え、後日ホームページで回答いたします。</p> <p>【農業委員会】</p> <p>②亡くなった所有者の農地は、相続人が確定するまでの間、法定相続人の共有物となるため、持ち分による権利確認等が出来ないことから、耕作証明書を交付できません。(固定資産税は、相続人の中から代表者を決め、納税義務者となり納付されていますが、土地利用について法定相続人同士の合意等を確認できるものではありません。)</p> <p>例外として、農地法の従来の考え方から、亡くなった所有者と同一住所・同一生計の人(世帯員)で現に耕作している場合であれば、世帯員が耕作証明書を取得することは可能としています。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会が出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
江刺	8	<p>①若菜さんの話があったが、そういう人だけに頼るのではなく、こういったまちづくりに関連する取組については、行政の枠を超えて取り組む努力をお願いしたい。</p> <p>②米を高く売って欲しい。</p>	<p>【奥州市】 まちづくりに関連する部分で、農村RMOの窓口は農地林務課であるので、お声を寄せていただきたいと思います。</p> <p>【岩手江刺農業協同組合】 「努力させていただく」ということしか言えませんが、現在、単価も上がってきているので、期待をしていただきたいと思います。 農産物を高く売らなければ農協の組織も意味がないと思うので、職員一人一人がそのことを理解しながら、努力してまいります。</p>
前沢	1	<p>①ゾーニングについて。資料P.3の農地を縮小していく図の、グレーの部分について、農振農用地の場合、除外されることになるのか？適用外証明はどの時点で発行されるのか？</p> <p>②令和7年3月末までに、取組から除くところを話し合いで決めるのではないかな？</p> <p>③地域の話し合いで、中山間の取組から外すとなれば、現実的に令和7年3月から林地化が始まってしまうのでは？</p>	<p>【奥州市】</p> <p>①将来的にグレーとなる部分も、現在は耕作しているところが多いと思うので、地域計画には含めることになります。</p> <p>②地域の話し合い結果をもって、市が、すぐに農振農用地から除外するというものではありません。</p> <p>③中山間の次期対策の検討はしていただくこととなりますが、市としては、まずは農地として守っていただきたいという考えです。全て作付までするのではなく、労力が足りない場合は保全管理のみにするなどし、最終的にあきらめることとする部分も、モザイク状ではなく寄せていくようにしていただきたいと思います。 国でもまだ詳細が決まっていない部分があります。林地化にする場合は、農振農用地から外れることとなり、取組期間の途中であれば、遡っての交付金返還も生じるのでご注意ください。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
前沢	2	<p>水張問題や単価が下がるなど、農業の補助金について、少ない上に仕事が増えて困っている。誰かに作業を頼まないで10年持たないと感じている。農業の後継ぎもない。十分な補助金があれば、喜んで働く人も多いと思う。</p>	<p>【奥州市】 国の制度も変わってきています。現在、食料・農業・農村基本法を見直しが行われており、6月までには決定されるものと思います。 この見直しを受けて、令和7年度の予算化に向け、政省令の改正や補助金等の制度に反映されていくと思われます。 特に、食糧安保は急ぐ問題であり、消費者にも関心を持ってもらうよう進めていくようです。 ご意見の内容は、どの地域でも言われる話であり、市としても、国の制度やルールに従いながら、農業者にとって有利となるよう、取り組んでまいります。</p>
前沢	3	<p>5年水張については、市に問い合わせても国のマニュアルがはっきりしていないとのことで、困っている。 基盤整備の制度もあるが、「沢田は経済効果がないので対象外」と言われて、ショックを受けている農家もいる。 それを我々担い手が何とかしてあげようと考えている部分もあるが、経費が高くて困っている。 基盤整備しているところですが、解散する法人もある。</p> <p>農地中間管理事業について、今までは規模拡大をすれば補助金をもらえたが、今はない。 お金が無くなったから今度は手数料を取りますよ、とかそういう政策では希望をもってやっている若い人がダメージを受けると思う。</p> <p>国では農業そのものの予算が一番下にあり、若い人が希望を持てる政策をお願いしたいと、国に要望してほしい。</p>	<p>【岩手県農業公社】 農地中間管理事業について ①制度設立当初は、規模に応じて数十万円の補助金を出し、農地の出し手を促す政策をとってきましたが、現在、その補助金は廃止となりました。</p> <p>②農地バンクの利用にあたっては、出し手と受け手からそれぞれ1%の手数料をいただいております。小作契約においては、出し手の数が多くなればなるほど、受け手は小作料の振込伝票を書いたり、現金で数十人の出し手に支払いに行くなど、事務手続きが多くなります。こういう手間を省くために、公社で、受け手から小作料をいただき、出し手へ小作料を支払う作業を行っているところです。自ら金融機関に行き振込手続きをするとすると、1%以上の手数料と時間がかかるので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>③今、基盤整備地区では農地中間管理機構を通じて農地を借りると、地域集積協力金が交付されます。当然、様々な要件がありますが、個々に応じるので、ご相談いただければと思います。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会が出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
前沢	4	①既存の人・農地プランの中に、自分の土地が入っているかどうかを確認する方法は？ ②農業者以外を話し合いに入れるタイミングは？	【奥州市】 ①既存のプランにおいては、市内の農地全てが対象となっています。対象筆がどのエリアになっているかは、これから各集落の話し合いで、地図を配布する予定であるのでご確認いただければと思います。 ②農業者の話し合いがまとまってからとなります。
前沢	5	①中山間の次期対策に関連し、今後の地域の農地をどうしていくかという話し合いを数十人でしているが、まとまらない。市の地区担当は集落の話し合いに来てくれるのか？ ②この取組をするにあたり法人等では事務負担が増えるが、市から補助金などの支援はあるのか？	【奥州市】 ①市内の集落は約450あり、集落単位の話し合い支援は難しいと考えています。地域のリーダーを通じ、例えば、話し合いがまとまらない3つの集落について、決められた日時に地区センターに集めるなどしてもらえれば、そこに市職員が出向いて対応させていただく、といった方法での対応を予定しています。 ②地域計画策定のための話し合いは、各組織の活動の一環として取り組んでいただきたく、現在、話し合いそのものの補助金は検討しておりません。
前沢	6	自分は兼業農家で、今年度中の農事実行組合長を引き受けているが、この取組について、今後も責任をもってかわらなければならないのか？市が、次の人へ引き継いでくれるのか？	【奥州市】 まずは、今後、認定農業者等を中心に話し合いが始まります。 質問者におかれましても、年度末の集落の集まりなどで、今日の内容を話題に出していただければと思います。本日の資料や動画はホームページに掲載するほか、DVDの貸出なども予定しています。
衣川	1	①自分は衣里だが、行政区がたくさんある。これらの行政区をまとめる組織を作って進めるのか？ ②リーダーが大変にならないか？	【奥州市】 ①衣里の中にリーダーとサブリーダーを置いて進める予定です。 ②リーダーは30地区に1人ずつの予定だが、サブリーダーを地域に応じて増やし、対応していく予定です。

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
衣川	2	<p>資料には農地面積の記載があるが、これから人口も減っていく。その中で、10年後の米や小麦、大豆の需要はどのくらいと見込んでいるか？市の予測は？</p> <p>地域のエリアについて考える前に、需給の予測があって、その中で地域の、例えば衣里であればこのくらい農地が必要、といった話になっていくのでは？</p> <p>法人を組織していても米を買っている農家もある。不自然な話。農業機械を設備投資しても、稼働率も悪い。</p> <p>国も含めて、これまでの農業政策ではだめだと思う。</p>	<p>【奥州市】</p> <p>需要と供給のご指摘についてはその通りと考えます。</p> <p>主に米については、平成30年から再生協議会で生産目安を設けて営農していただいているところです。</p> <p>国によれば、米については、現在、需要は700万トン弱であるが、毎年10万トン減っており、その一方で転作が増えているという状態です。</p> <p>一方、「2025年に需給が逆転する」という民間の試算も出ているところです。コロナ禍で、令和3年には米価が落ちましたが、これから上がる見込みです。</p> <p>現在の生産目安に基づく営農は今後も続くと思いますが、大豆などは、国産が1割しかありません。国でも、そのような状態から国産を増やす政策に移ってきていますが、全て国産とすることは難しいと思われます。その部分は、現在、国で行われている食料・農業・農村基本法の見直しの中で、体系化されていくと思われます。</p> <p>市としても、農業で他産業並みの所得を確保できる経営体を育てたいと考えており、そのために、投資した農機具等の力をフル稼働させるような効率化も大切だと考えています。</p> <p>中には、「自分で作った米を食べたい」「先祖代々の農地を荒らしたくない」という考えで農業をしている方もいらっしゃると思うので、まずは、地域で話し合いをしてみてくださいと思います。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
衣川	3	<p>農業で収益があげられないので、勤めに出ている農業者が多い。20年ほど前の、米価が2万円/俵くらいであればいいが、今はなかなか上がらない。</p> <p>行政には、米を高く買う努力をして欲しいし、このような中で担い手をどうやって育てていくつもりなのか？</p>	<p>【奥州市】 水稲で採算を上げるためには、50a以上/区画の基盤整備がほぼ必須となります。大規模化すればある程度は米でも収益があげられますが、市内のどこでも可能なわけではありません。 基盤整備になっていない衣川の地域においては、畜産や園芸と組み合わせるなどが有効であると考えます。 米価の対応については、市ではなかなか難しいところですが、所得だけではない、農業自体の魅力を感じている若い人もおり、担い手がやりたい農業を支援していきたいと考えています。</p> <p>物価高騰の現状の中で、収益を上げるのも難しい状況ではありますが、農産物が適正な価格で販売されることについては、今回の食料・農業・農村基本法の見直しで明記されるようです。それですぐに現状が変わるわけではないと思われませんが、「生産者に不利益がないように、消費者にも理解を得なければならないというように」という部分は、国も動き始めているようです。</p> <p>【県南広域振興局農政部】 担い手育成の取組については、研修会や経営の勉強会を実施しています。今後も情報提供しながら、取組を進めてまいります。</p> <p>【奥州農業改良普及センター】 担い手育成や新規就農者確保の取組については、法人の運営の勉強会や法人化の相談会や、新規に農業参入したい方の相談対応をしています。品目については、衣川はりんどうや畜産、園芸作物が盛んな地域です。これらを拡大し、所得確保につなげられるよう、今後も支援してまいります。</p>

地域計画(人・農地プラン)についての地区説明会で出された質問等に対する回答について

会場	No.	質問要旨	回答要旨
衣川	4	<p>意見として発言させていただく。 農業者の所得が低いこと。すべての原因はそこにあると思う。行きつくところは、所得の安定だと考える。 規模拡大をしても人件費や機械などの設備投資で費用がかさむ。 農業に対する手厚い支援を国の方をお願いしていただきたい。</p>	<p>【奥州市】 農家の声を、機会を逃さず、国に伝え、要望してまいります。</p>